

Energy efficiency NEWS FLASH

(作成:SEAJ エネルギー効率利用専門委員会 独自の見解を含んでおり、内容を保証するものではありません。参考情報としてご利用下さい)

1) 件名 第3回 環境に関する意見交換会を開催

2) 内容

SEAJ 会員企業各社より、環境業務に携わる実務担当者を中心に 54 名 (対面 31 名 / WEB 23 名) が参加され、自社で抱えている課題、悩みを持ち寄り、意見交換や情報共有、解釈の確認等 を予定時間いっぱいまで、突っ込んだ議論が行われました。エネルギー効率利用専門委員会では、この意見交換会を環境部会とその所轄専門委員会のみ関係者を対象としておりましたが、今回、SEAJ 会員企業の何方でもご参加頂ける形態とした結果、多くの方に参加機会を設けることが出来ました。

* 議事非公開

議題 ◆ 「意見交換 & 議論 1 部」 GHG プロトコル Scope3 算出方法」

◆ 「意見交換 & 議論 2 部」 製品に関する環境側面」

3) SEAJ コメント

次回以降も開催を決意させるありがたいお言葉を多く頂き、準備を進めます。手探りの環境対応を個々に悩むのではなく「検討・議論する場」と位置づけ、悩みは共通であり答えが出なくとも共有する事にも意義があると考えます。

意見交換会後に行われる立食パーティー形式の交流会も開催しており、対面参加することで肩の力を抜いた雰囲気、本音の情報交換、各社の横の繋がりも作れます。

この本音トークの意見交換会とは別に、毎年3月開催が恒例の「カーボンニュートラルシンポジウム」ではSEAJ 会員企業だけでなく、異種業種の参加者と講演者交えた討論会に重きを置いております。是非両方に参加して日頃疑問に感じている事や誰にも相談できなかった課題を解決してみたいかがでしょうか。

4) 添付情報・資料

無し

5) 関連情報 アンケート集計結果まとめ

活発な議論で内容が濃く、今後の方向性や通常のセミナーでは得られない情報を得る事が出来て有意義であり、更に引き続き討論会形式の突っ込んだ本音の議論ができる場の提供を期待されるなど好評を頂きました。

◆ 「意見交換 & 議論 1 部」 GHG プロトコル Scope3 算出方法」

参考になった 67% / まあ参考になった 33%

◆ 「意見交換 & 議論 2 部」 製品に関する環境側面」

参考になった 67% / まあ参考になった 22% / 参考にならなかった 7%

6) その他

- ・ 第4回環境に関する意見交換会 2024年1月12日(金)
- ・ エネルギー効率利用専門委員会シンポジウム 2024年3月8日(金)

- 以上 -